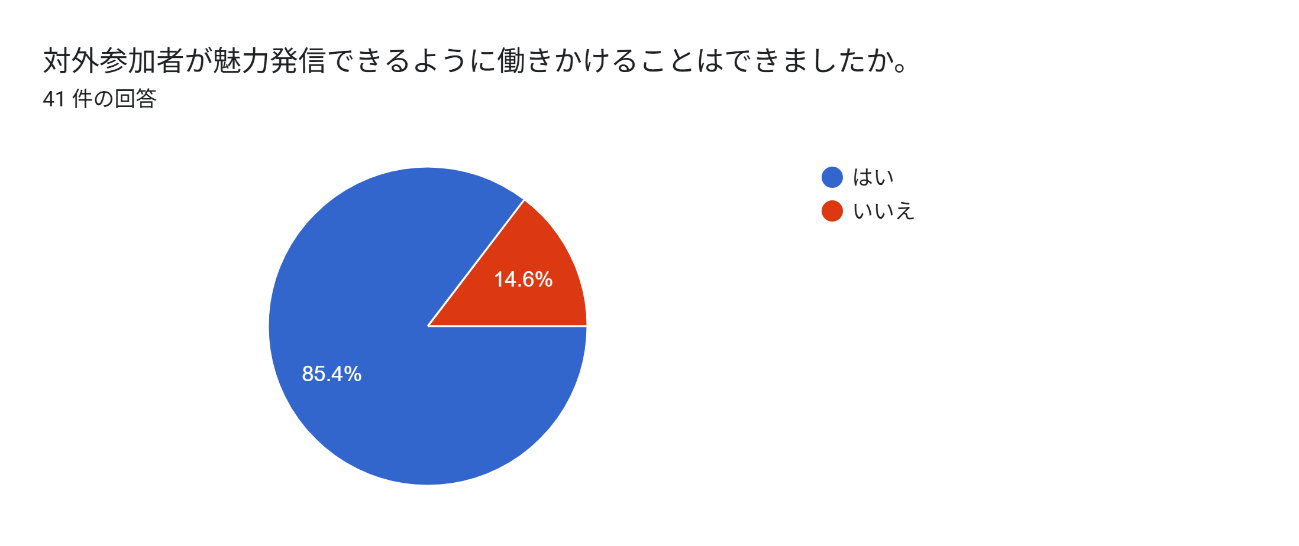
対内アンケート結果　まとめ

設問１．

対外参加者が魅力発信できるように働きかけることはできましたか。

働きかけることができた意見

・一人一人に発信の呼びかけを行った。

・受付して

・公衆電話の重要性と場所の確認。

・店舗の紹介やサービスについてできる限り店舗の方と相談して発信させていただきました。

・熊野という三重県の、地元の特産品を知っていただけた。

・お店の方に話を聞いて、 参加者の方にも伝えるようにした。

・マップにあるQRコードや、#の案内をしました。 また、各マスに写真を撮る案内もしました。

・例会の事前告知、当日のまちゆく人たちへの挨拶とPRを心がけました。

・普段行かない和服店の担当でした。担当でありながら新しく知れた人として同じ思いの参加者の方と共感できたと思います。 良い機会なのでたくさん周知してくださいとお伝えしました。

・SNSで発信してくださいと伝えました。

・参加者の人数がとても多く、子どもたちも参加してとても楽しそうで、嬉しそうでした。

・インスタ等にアップを依頼した。

・コマ回し全力でやりきりました。

・YEGブースを回ってみえられた方に、JCのすごろくゲームで塗り絵ブースを楽しんでもらったこと。それ以外にも、JC外とはなってしまいますが、四日市の魅力発信はYEGで存分にさせていただきました。

・お店の紹介を兼ねてインスタグラムのアカウントフォローとSNS投稿を促しました。

・写真を撮るよう、促したから。

・各マスの魅力を伝えた。

・楽しそうな内容だと思いました。

・地域との一体感。

・現場で来る参加者に魅力を伝えられました。

・参加者に本部を案内したりお手伝いをすることで、間接的に魅力発信へと関わりました。

・なかむら履物店さんの商品を買うタイミング（和服を購入）について、お客さんに説明した。

・まちを写真にとってもらうブース担当だったので。

・SNSの投稿を呼びかける。

・対外参加者に対して事業説明・魅力説明を行い参加奨励した。

・店舗の魅力とともにInstagramでの投稿を働きかけました。

・SNSの発信を、案内できたから。

・所々、回ってきた方に話を聞くと新しい店を発見できた、知らない場所を回れて楽しいという意見が多々ありました。また、こにゅうどうくんの模型に関しても大好評でした。

・場所案内、SNSへの促しをしました。

・子供達が写真を撮っていたから。

・ぎんやの魅力を発信できた。

・「こういった事っていつもやってるのー？」と聞かれたので、四日市青年会議所は定期的にこういった街の事業を行っていることを簡単に説明しました。

・当イベントの運営に受付として円滑な運営に尽力することはもちろんの事、同日、開催されている地域のイベントへの動線を確保しました。

働きかけることができなかった意見

・何かで貢献したい気持ちはあります。まだしっかりJCを理解してなくて人に伝えられない状況です。

・写真を撮ってもらったものの、発信するまでにはいたりませんでした。

・担当した場所の何を撮って拡散してほしかったのかわからなかった。子どもと一緒に来られてる方が多く、付き添いと言う感じで積極的な参加ではなかったように感じる。

・自分が事前に全てのマスの店舗について、訪問するか知っておいた方がよかったかなと思いました。

・遅れて参加したため。

・受付&ゴール担当の為常にお客様がみえて時間がありませんでした。